

「コロナが怖いのだ。電車乗りたくない、またしばらく外出自粛をしようかな・・・」

・・・そんなことが頭をよぎった、8月盛夏の今日この頃

令和2年8月発行

vol.40



良客万来通信

発行者：鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003

大阪市福島区福島4-6-2

吉川産業ビル 206号

電話（携帯）：080-2434-5395

メール：info@kyoukan-copy.com

URL：https://kyoukan-copy.com



やられたらやられっぱなし。泣き寝入りだ。

あ、こんなタイトル付けたら何が何だかわからんですね。ごめんなさいね。
最近始まった、あの人気ドラマの決めゼリフ『やられたらやり返す。倍返しだ』、をいじってみた
くなったもので・・・

ドラマでは、どんなに理不尽な目にあっても、最後には、筋を通した方が勝つ、正義が勝つ。
しかし、現実には、あきらめて泣き寝入りしてしまうのだ。
はらわたが煮えくり返る理不尽な思いをしたとする。そして、頭に血が昇ってこのドラマのよう
に『やられたらやり返す。倍返しだ』なんて言ったとする。その後、もしその復讐の企てをしくじ
ったらどうなるのか。後にはどんな仕打が返ってくるのか（力関係では絶対的に相手が強い）。
それを考えると、小心者の私は、怖くて言いたくても絶対に言えやしないのだ。

ところで、最後には必ず悪人が成敗される”勧善懲悪ドラマ”は、昔から大人気なのだ。
たとえば水戸黄門といった時代劇がそう。
時代劇では必ず正義が勝つ。悪行の限りを尽くした悪代官と悪徳商人が、最後には必ず成敗される。
悪役が悪い奴ほど「ざまあみろ」なのだ。スカッとするのだ。
余談ですが、私、昔、萬屋錦之助さんの時代劇【破れ】シリーズが大好きだった。
最後の決めゼリフ「てめえら人間じゃねえ！叩っ斬ってやる！」・・・これがスカッとさせてくれ
たのだ。他の特撮ヒーロー物と同じで、子供心にとてもカッコよかったのだ。

さて、話は戻って、新シリーズが始まったばかりの、このドラマ『半沢直樹』。
これからどんな展開になるのか。
理不尽さと闘って最後には決めゼリフで「スカッ」とさせてくれるのだ。本当に楽しみなのだ。
（そういえば、今回のシリーズでは、こんなゼリフも登場したのだ。「施されたら返し返す。恩返し
だ」・・・これは、いいのだ！）

【鈴木DMライター事務所のロゴマーク】



鈴木DMライター事務所と
関わりのある全ての人が

招き猫ちゃんのように
人とお金を引き寄せて、
えびす様のようにニコニコと、
そして、フタさんのように
まるまると豊かなご商売と人生を。

【良客万来通信】発行者



鈴木DMライター事務所
代表の鈴木光治です。

【発行者からひとこと】

【良客万来】とは、広告作りを通じて1人でも
多くの良いお客様を集めて、あなた様の末永い
お店の繁盛に貢献したい。・・・その想いを込
めた当事務所のコンセプトです。
数多くの広告業者の中から私を選んで頂いた
あなた様が抱える集客の悩みに応えたい。
その想いから、日々、良いお客様から反応が
取れる広告作りのレベルアップに取り組んでい
ます。



【良客万来通信】は、お名刺を頂いた方などで縁の出来た方にお届けしています。
不要の方は、大変お手数ですが、弊所ホームページ (<https://kyoukan-copy.com>) に、購読解除専用メールフォームを設け
ています。このメールフォームよりお知らせください。



ところで、何か新しいことを始める時って、「これやって上手くいかんかったらどうしよう・・・」そんな不安がつきものですよ。

新しいことに限らず、この良客万来通信も、新しい号を出すたびに同じ気分。

とりあえず、何を書くかを決めて”勢い”で書き進めます。

そして仕上がることは仕上がるのですが、その後「こんな事書いていいのかなあ？」とか、「読んで人が不愉快な思いしないかなあ？」そんな不適切な表現がないかなど、けっこう悩めます。不安になってしまいます。

当然です。

始めはある意味、面白がって楽しんで”勢い”でどンドンと書いてますから。

で、書きあがった翌日に見直してみると必ず「？」とか「あ、これ、まずい！」が出てきます。

結局不安になって一から書き直したり・・・なんてこともよくあります、というか毎回です。

そんなわけで、実は今回も「四苦八苦」しながら書いてます。

で、この「四苦八苦」です。

漢字で書くと、何だかものがき苦しむ姿を想像させるネガティブなイメージですよ。

そこで、この良客万来通信の読者様から、こんな言い換えを教えてくださいました。

その言葉は【試工発究】です。

同じ「しくはっく」でも、試しながら何かを発する・生み出していく。追求して極めていく。

そんな前進姿勢を感じさせるポジティブなイメージのコトバです。

そんなわけで、これからは、「四苦八苦」ではなく【試行発究】です。

読者様、本当に”良いコトバ”をありがとうございました。

8月のちょっと変わった記念日

(私の独断で選んだ、ちょっと変わった記念日をご紹介します)

この原稿を書いてたら、無性に飲みたくなってきたのだ

8月10日は「ハイボールの日」

サントリー酒類株式会社がウイスキーをソーダで割って作るハイボールの美味しさを多くの人に味わってもらいたいと制定。日付は8と10で「ハイボール」と読む語呂合わせと、夏の時期に一段と美味しい季節性から。ちなみにサントリーのウイスキー「角瓶」が誕生した10月8日は、「角ハイボールの日」に制定されている。

すぐに役立つ366日記念日事典 創元社刊より
この本は、雑談や「販促キャンペーンをしたいけど、キャンペーンをする理由がない」時など、ネタに困っている時に活用できますよ。

暑中お見舞い申し上げます。

お変わりございませんでしょうか。
暑い日が続きますが、くれぐれもご自愛くださいませ。

令和2年 盛夏



今年も夏が来たのだ。
事務所近くの街路樹では、
今日も朝からセミたちが元気に
大合唱してるのだ。
夏らしくなってきたのだ。
(でも、ちょっとうるさいのだ。)



今月号は、インターネットの記事の中から「あ、これ読んでもらったらお役にたつかも？」とか、「あ、なんか面白そう」・・・そんな秀逸な事例を紹介した記事をご紹介します。

記事その1 【コロナ禍でも「集客6倍」になった酒屋のDMに書いてあったこと】

※ え？集客6倍?? いったいこの酒屋さんはDMに何を書いたのだ？

記事その2 【元ボクサーが畑違いのカレー通販で成功したのは、実は、現役時代から欠かさなかったあることをコツコツと実践したから】

▶ ※ ボクサーって、普段何をやっているのだ？それがどう商売に結びついたので？

記事その3 【名古屋の飲食店が「コロナ禍でも前年比150%」を叩き出せたワケ】

※ コロナ禍の真っ只中、多くの飲食店が売上に苦しむ中、このお店はいったい何をしたのというのだ？

記事その4 【「お先真っ暗」自虐ネタ満載の銚子電鉄が潰れないワケ 顧問税理士から転身、竹本社長が描いた「弱者戦略」など】

※ かつてないほどの経営危機、大赤字の地方鉄道。で、”背に腹は代えられぬ、潰してたまるか！”と始めたのが、なりふり構わずの思わず笑ってしまう「自虐ネタ商法」。アイデア社長の奮闘記、どうぞご覧あれ。

・紙媒体のデメリットは、リアルタイムで情報をお届けできないこと。

この4つの記事、実は6月頃にネットに掲載された記事ですので少々古いです。どうかお許しのほど。

yahoo ニュースに掲載されたものの、すでに削除されたものもあります。(記事の提供元サイトでは消されていません。まだ読めます。確認してますのでご安心を)

・面倒はかけません。

今回、ご紹介したニュース記事ページのURLや検索ワードを書いても、わざわざ画面に入力するのは面倒ですよ。そこで、この4つのインターネット記事は、当事務所の公式ブログ【鈴木DMライター事務所の良客万来チラシ担当 宣伝部長 すずにゃんのブログ】に全てまとめておきました。

ご興味のある方はどうぞお読みください。

このネット記事が、あなたのご商売を繁盛させるヒントになれば幸いです。

パソコンでは ブログのURL <https://kyoukan-chirasi.com>
(共感チラシで覚えて下さいね)

ブログのカテゴリーは【ネットのニュース記事より】



※ スマホでも読めるようにQRコードを作りました。

売る方も買う方も共にワクワクさせる広告屋

鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003 大阪市福島区福島4丁目6-2
吉川産業ビル206号室

ホームページ: <https://kyoukan-copy.com>

メール: info@kyoukan-copy.com

携帯電話: 080-2434-5395

※お電話に出られない事が多いので、お問い合わせ等はメールで頂ければ大変助かります。



定休日: 土曜日と祝祭日
営業時間: 朝6時30分~15時
(日曜日: 朝8時~15時)
近隣の方なら、営業時間前の朝の爽やかな時間に打合せが出来ます。



JR東西線新福島駅
3号出口から歩いて3分です。



玄関が2つありますので、右側の吉川産業ビルの玄関からお入りください。2階に上がって、右側に当事務所があります。